

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和05年06月23日(金)

事務事業		公園占用許可事務		担当課	公園緑地課	担当係	公園管理係	管理番号	46121
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		根拠法令 個別計画等	都市公園法			
	小項目	3	地域の特色を生かした魅力ある景観形成						
	主要プロジェクト								
事業概要		公園に、公園施設以外の工作物その他の物件又は施設を設けて公園を占用しようとするときは、公園管理者の許可が必要となるため、審査を行い許可をしている。							
目的 ※何のために		公園施設以外の工作物その他の物件は、公園の効用を阻害することはあっても、これを増進することはありませんため、必要最小限の範囲で設置を許可することを目的とする。							
対象 ※誰・何を対象に		物件占有者							
手段 ※どのように		必要書類により審査を行う。							
成果 ※何を求めるか		公園として機能を失わないよう、必要最小限度のものとする。							
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他( )							
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)	
本事業の 主な業務		・公園占用許可事務				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			
		・				・			

2. 事業費(投入コスト)

単位: 円

区分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年度別計画							
事業費	予算(現額)	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数(人)	0.25	0.25	0.25	0.25		
	人件費相当試算※	1,940,479	1,967,389	2,049,097	2,049,097		
総事業費試算		1,940,479	1,967,389	2,049,097	2,049,097		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	公園占用申請件数	目標値	件						
		実績値		17.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		公園占用申請件数は随時発生するので設定になじまない/公園占用台帳						
	実績値の算出式								
成果指標 1	新規占用許可件数	目標値	件						
		実績値		8.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		占用許可申請は随時発生するので設定になじまない。 / 公園占用台帳						
	実績値の算出式								
成果指標 2	累計占用件数	目標値							
		実績値		703.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		累計占用許可件数は随時発生するので設定になじまない						
	実績値の算出式								
成果指標 3	占用物件に対する苦情件数	目標値	件	0.00	0.00				
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所		発生しないことが望ましいので0を目標とする。 / 苦情対応一覧表						
	実績値の算出式								
成果指標 4	公園占用料	目標値	千円						
		実績値		585.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		公園占用料は随時発生するので設定になじまない						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	提出された占用許可申請書は、都市公園法に基づき許可を発行した。 主な占用物件は電柱であった。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	占用物件に関する苦情はなかった。 占用許可申請に係る自動販売機の設置件数の変更により、占用料が減少した。
			評価者 公園緑地課 公園管理係長 大須賀浩行

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	占用許可申請書の手続きについて、電子申請の受付環境を整えることができた。 申請者は、休日や夜間を気にせず、遠隔地からでも申請書の提出ができるようになった。 また、窓口での受付事務の改善に繋がり、効率性が上がる。
			評価者 公園緑地課 公園管理係長 大須賀浩行

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和3年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	継続した占用許可申請については、電子化された申請書でも受付を許可していくよう事務を変えていく。 すでに占用許可を発行している事業者に対して、電子化された申請書でも受付が可能であることを周知していく。
達成状況及び その効果	電子申請による受付環境が整った後の占用許可申請件数はゼロであった。 今後も、占用申請の事前相談があった際には、電子申請での受付について周知していく。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	公園占用許可事務	担当課	公園緑地課	担当係	公園管理係	管理番号	46121
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		占用許可申請書の提出について、電子申請による受付を可能となった。 受付けた申請書は、適切な事務処理より許可の判断を行った。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	公園緑地課長	澁澤武雄			

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和5年度に実施する 改善・改革案 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	引き続き電子申請の周知を進め、事務の効率性を上げていく。 また、占用許可変更申請も電子申請による受付ができるよう、環境を整備していく。
令和6年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 （事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善）	電子申請の周知を進めていく。

8. 評価指標グラフ

